

ばんぱく まな
万博でSDGsを学ぼう！

これらの目標は、国際連合に加盟しているすべての国が協力して、実現をめざしています。

- 1 「貧困をなくそう」世界中のどの国でも、貧しい生活をする人がいなくなるようにする。
- 2 「飢餓をゼロに」すべての人がちゃんと食べられるように、食べ物を公平に分ける。
- 3 「すべての人に健康と福祉を」病気にならないように健康を守り、みんなが安心して生活できる環境を作る。
- 4 「質の高い教育をみんなに」すべての人が学校に行けて、よい教育を受けられるようにする。
- 5 「ジェンダー平等を実現しよう」男女問わず、すべての人が平等に扱われるようにする。
- 6 「安全な水とトイレを世界中に」みんながきれいな水を使って、安全なトイレがあるようにする。
- 7 「エネルギーをみんなにそしてクリーンに」だれもが電気やガスなどのエネルギーを使って、それが環境に優しいものであるようにする。
- 8 「働きがいも経済成長も」仕事にやりがいがあり、みんなが幸せに働けるようにして、経済を発展させる。
- 9 「産業と技術革新の基盤をつくろう」もっと便利な技術や産業を発展させ、社会をより良くする。
- 10 「人や国の不平等をなくそう」お金持ちと貧乏な人、強い国と弱い国の差をなくして、みんなが平等になるようにする。
- 11 「住み続けられるまちづくりを」みんなが安全で快適に住める町や都市を作る。
- 12 「つくる責任つかう責任」必要なものを必要なだけ作り、無駄を減らして持続可能な暮らし方をする。
- 13 「気候変動に具体的な対策を」地球の気候が変わってしまうのを防ぐための行動をする。
- 14 「海の豊かさを守ろう」海や海に住む生き物を守り、海の環境を良くする。
- 15 「陸の豊かさも守ろう」森や山、陸地の生き物を守り、自然の環境を大切にす。
- 16 「平和と公正をすべての人に」争いごとがなく、みんなが平等に扱われる平和な社会をつくる。
- 17 「パートナーシップで目標を達成しよう」世界中の国や人が協力して、これらの目標を達成する。

SDGsクイズの答え 1:ウ 2:ア 3:ア 4:イ 5:ウ 6:ウ 7:イ 8:ウ

クイズの解説 1:約10億人が貧困から脱しました。(国連の「持続可能な開発目標(SDGs)」レポートより) 2:1,114円は大阪府。1,163円は東京都。(2024年度の地域別最低賃金改定 - 労働政策研究・研修機構より) 3:マラリアやデング熱は蚊から伝染し、2021年には約2億4800万人が感染し、約62万人が死亡しています。(World Health Organization (WHO), "World Malaria Report 2022"より) 4:Inter-Parliamentary Union (IPU)のデータによると、ルワンダは女性議員の割合が約64%となっています。5:日本の再エネ電力比率は2021年度で、約20.3%です。再エネ発電設備容量は世界第6位で、太陽光発電は世界第3位です。国土面積あたりの日本の太陽光導入容量は主要国の中で最大級です。(資源エネルギー庁HPより) 6:総回収量のうち、個数では93%、重量では67%がプラスチックでした。(環境省HPより) 7:世界には約25万人の子ども兵士が存在し、多くが強制的に兵士として徴用されています。(国連「Children and Armed Conflict Report 2022」より) 8:子ども兵士の約40%が女の子であり、多くが暴力や虐待の被害を受けています。(国連「Children and Armed Conflict Report 2022」より)

Expo2025 Osaka,Kansai,Japan

ねん にっぽんこくさいはくらんかい
2025年 日本国際博覧会

ねん がつ にち にち がつ にち げつ
2025年4月13日(日)~10月13日(月)

かいじょう おおさか ゆめしま
会場：大阪 夢洲



ミヤクミヤク

かがや みらいしゃかい
テーマ:いのち輝く未来社会のデザイン



おおやね
大屋根リング

今回の大阪・関西万博の象徴的な建物の一つで、様々な意味をもった建造物です。その一つに「世界がつながっていることを一目で分かるようにしたい」という、デザインプロデューサーの思いも込められています。

万博が開幕すると、世界の国や地域からたくさんの来場者が訪れます。世界の様々な国や地域の方々と交流したり、その国や地域のことを知ったりするにはとても良い機会です。

今から55年前に大阪で開催された1970年の万博では、みなさんが普通に使っているスマートフォンの最初期の形である「ワイヤレステレホン」や、「電気自動車」「電動自転車」「動く歩道」など、その時の最新の技術が発表されました。2025年の大阪・関西万博では、どのような新しい技術が発表され、みなさんが大人になったときその中のいくつかが実用化されているのでしょうか。この素晴らしい機会に、ぜひとも様々な体験をしてみてください。

「多様でありながら、ひとつ」という大屋根リングのテーマ、「いのち輝く未来社会のデザイン」という大阪・関西万博のテーマのもと、様々な体験ができる万博のことをいろいろ調べてみましょう。

大阪・関西万博公式HP→



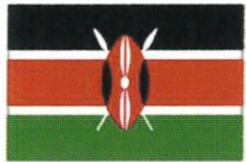
大阪市の小・中学校が交流している国とSDGsクイズ



オーストラリア連邦 Commonwealth of Australia
 ★5～6歳から16歳までの10～11年間(州により異なる)
 交流校:大阪市立波除小学校、大阪市立新巽中学校



ガーナ共和国 Republic of Ghana
 ★幼稚園2年間、小学校6年間、中学校3年間の計11年間
 交流校:大阪市立天満中学校



ケニア共和国 Republic of Kenya
 ★6歳から14歳までの8年間
 交流校:大阪市立湯里小学校



中華人民共和国 People's Republic of China
 ★6歳から15歳までの9年間
 交流校:大阪市立日吉小学校



ドイツ連邦共和国 Federal Republic of Germany
 ★6～7歳から初等教育4年間と前期中等教育5～6年間で合計9～10年間
 交流校:大阪市立大成小学校



パプアニューギニア独立国 Independent State of Papua New Guinea
 ★就学前学年(5歳)と1年生から8年生までの9年間
 交流校:大阪市立加美北小学校



ブラジル連邦共和国 Federative Republic of Brazil
 ★4歳から幼児教育2年間、基礎教育9年間、中等教育3年間の計14年間
 交流校:大阪市立三軒家東小学校



ボリビア多民族国 Plurinational State of Bolivia
 ★6歳から幼児教育2年間、初等教育6年間、中等教育6年間の14年間
 交流校:大阪市立上福島小学校



ルワンダ共和国 Republic of Rwanda
 ★7歳から小学校6年間と中学校3年間の9年間
 交流校:大阪市立大江小学校



「万博国際交流プログラム」に参加している大阪市の学校は10校あり、左の9か国とそれぞれの学校が様々な交流をしています。各国の義務教育制度(日本は6歳から15歳までの9年間)の紹介(★)と、大阪・関西万博がめざす「持続可能な開発目標(SDGs)達成への貢献」のテーマにちなんだクイズを出題します。全問正解にチャレンジしてみてください。

- Q1 25年前と比べて貧困状態で暮らす人の数は増えているか。
 ア:増えている イ:変わらない ウ:減っている
- Q2 日本における最低賃金(時給)の全国平均はいくらか。
 ア:1,055円 イ:1,114円 ウ:1,163円
- Q3 世界で最も多くの人間の命を奪っている生き物はどれか。
 ア:蚊 イ:サメ ウ:蛇
- Q4 女性の国会議員の割合が世界で一番高い国はどこか。
 ア:ノルウェー イ:ルワンダ ウ:フランス
- Q5 日本の再生可能エネルギーによる電力比率はどれくらいか。
 ア:約60% イ:約40% ウ:約20%
- Q6 日本の海岸に流れ着いたゴミで、最も多いものは何か。
 ア:木 イ:瓶・缶 ウ:プラスチック
- Q7 世界で「子ども兵士」として戦わされている子どもの数は約何万人か。
 ア:10万人 イ:25万人 ウ:50万人
- Q8 「子ども兵士」として戦わされている子どもたちのうち、女子の割合はいくらか。
 ア:5% イ:15% ウ:40%



みなさん、全問正解できましたか? まだまだ世界には知らないことがたくさんあります。「この国についてもっと知りたい!」と思った国や地域はありましたか。万博が大阪で行われるこの機会に、ぜひ調べてみましょう。「もっと他の国や地域を調べたい!」という人は、大阪・関西万博のホームページなどを見てみてください。世界中から約160の国や地域が万博に参加します。様々な国や地域のことを知ったり、新しい技術を見たりする絶好のチャンスです。また、大阪・関西万博では時間と空間の制約を超えて世界中の人が参加できる新たな時代の万博の可能性を拓いた、『バーチャル万博～空飛ぶ夢洲～』も開催されます。バーチャル会場には、みなさん自身がアバターとして参加でき、実際のパビリオン・イベント施設が3DCGで再現された会場を巡りながら、バーチャルならではの展示や他者交流を楽しむことができます。バーチャル万博→



クイズの答えは裏面に⇒